

# サンワの高齢者疑似体験セットで 思いやりの気持ちを育もう

中学生～成人向け  
①～⑩

身体の変化を「知る」ことで  
高齢者に配慮した  
やさしい気持ちを  
育みます

小学生  
向け  
⑪～⑭

おじいちゃん、  
おばあちゃんを大切に！  
道德教育にも使える  
子ども向けセット



セット別付属品	①	③	⑤	⑦	⑨	⑪	⑬
サンワイヤーマフ SN-1333	●	●	●	●	●	●	●
視覚障害ゴーグル	●	●	●	●	●	●	●
ひじサポーター	●	●	●	●×2	●×2	●	●×2
ひざサポーター	●	●	●	●×2	●×2	●	●×2
重りバンド手首用500g	●	●	●	●×2	●×2	●×2	●×4
重りバンド足首用1kg	●	●	●	●×2	●×2		
ディスプレイセット	●	●	●	●	●		
ゼッケン	●	●	●	●	●	●	●
疑似体験用ベスト重り付				●	●		
疑似体験用ベスト重り付こども用							●
前かがみ姿勢体験ベルトⅡ		●	●	●	●		
前かがみ姿勢体験ベルトⅡこども用						●	●
アルミ折りたたみステッキ				●	●		
アルミ折りたたみステッキこども用						●	●
重り付サンダル			●		●		
サンダル収納袋※セット用			●		●		
ケースM	●	●				●	●
ケースL			●	●	●		

※②④⑥⑧⑩⑫⑭のグループ体験セットには各4セット+消毒用セットが含まれています。

**sanwa オリジナル**

**高齢者疑似体験教材**

規格	商品コード	価格
①スタンダードセットⅡ	903-015	¥21,500 (税込 ¥23,650)
②スタンダードⅡグループ体験セット	903-016	¥84,000 (税込 ¥92,400)
③スタンダードセットPLUSⅢ	903-017	¥25,000 (税込 ¥27,500)
④スタンダードPLUSⅢグループ体験セット	903-018	¥95,000 (税込 ¥104,500)
⑤ミドルセット	903-019	¥33,000 (税込 ¥36,300)
⑥ミドルグループ体験セット	903-020	¥127,000 (税込 ¥139,700)
⑦エキスパートセットⅢ	903-021	¥54,000 (税込 ¥59,400)
⑧エキスパートⅢグループ体験セット	903-022	¥210,000 (税込 ¥231,000)
⑨デラックスセット	903-023	¥62,000 (税込 ¥68,200)
⑩デラックスグループ体験セット	903-024	¥238,000 (税込 ¥261,800)
⑪キッズセットⅡ	903-025	¥25,000 (税込 ¥27,500)
⑫キッズⅡグループ体験セット	903-026	¥96,500 (税込 ¥106,150)
⑬キッズEXセットⅡ	903-027	¥44,000 (税込 ¥48,400)
⑭キッズEXⅡグループ体験セット	903-028	¥170,000 (税込 ¥187,000)

世界にはばたく

## サンワから広げる 思いやりと学びの輪

～Made in Japanを世界の子どもたちへ～



世界の子どもたちに、  
日本の教材を届けよう!

第一弾は

# ネパールへ 『サンワの高齢者疑似体験教材』を!



四角じゃない  
国旗は世界で  
ネパールだけ!

## ネパールって どんな国?

北は世界最高峰「エベレスト」で知られるヒマラヤ山脈、南はインドへと続くタライ平野に囲まれたネパール連邦民主共和国は、国土が北海道の約1.8倍(14.7万km<sup>2</sup>)の小さな国です。人口2913万人\*で、パルパテ・ヒンドゥー、マガル、タルーなど多様な民族が暮らしています。首都はカトマンズ。公用語としてネパール語が使用されています。  
\*2020年時点



Go to  
Nepal

## サンワの教材を世界へ

サンワは学校教材の海外輸出を目指し、世界の子どもたちがより良い教育を受けられるように国際貢献していきたいと考えています。今回、青年海外協力隊の水越久美子先生にご協力をいただき、ネパールの子どもたちに『サンワの高齢者疑似体験教材』を使ってもらいました。水越先生からの現地レポートをご紹介します。



## report 1 in Shree Binayak Bal Basic Level School (ネパール)

2018年1月、首都カトマンズから東へ約30kmのドウリケルから、さらにバスと徒歩で約1時間の山間にある『Binayak』スクールにおいて、高齢者疑似体験を行いました。Binayakは、日本での幼稚園から中学2年生までに相当する約200名の子どもたちが学んでいる学校です。子どもたちは初めて見る教材に興味津々! 誰が先に体験するかでちょっとした喧嘩も勃発していました。実際に教材を装着した子どもたちは「足が重い」、「全然見えない」、「なんて言ったの?」と言いながら、高齢者や障がい者の身体の状態を学んでいきました。体験後は皆が真剣に感想を書き、一人ずつ発表して振り返りを行いました。子どもたちは、自ら体験するという学習に喜び、充実した時間を過ごせたようです。

体験活動後、「困っている人を助けなければ」という意識が強くなったBinayakスクールの生徒たちは、手ぶらでも苦戦する山道を重い教材を携えて、30分以上かかる次の体験実施校まで運んでくれました。



report  
2

## in Shree Saraswoti Secondary School

(ネパール)

『Saraswoti』スクールでは、日本での幼稚園児から中学3年生までに相当する約150名が疑似体験しました。先生方は体験の様子を写真に撮りながら、この活動は素晴らしいと称賛してくださいました。

- クラス1 / 2 (小学校1 / 2年生相当)  
先生が教材の意図を分かりやすく説明し、工夫に富んだ授業を展開。ゴーグルが大人気!
- クラス3 / 5 (小学校3 / 5年生相当)  
みんなイキイキと活動。体験終了後も、またやりたいと言う子どもたちが多く、興味深さを感じさせました。
- クラス8 / 9 (中学校2 / 3年生相当)  
体験活動をとても楽しみにしていて、見ている生徒たちも積極的にサポートを買って出てくれました。

どの学年でも子どもたちは大興奮! 今回の体験授業は非常に魅力的、かつ新たな発見の連続のようでした。おじいちゃんやおばあちゃんが、普段大変な身体で農作業をしていることを認識し、また目の見えない人は歩くことすら恐怖であることを肌で感じ、「困っている人たちのためにサポートをしなければならない」と口にしています。子どもたちの心に直接届く授業となったようです。

## interview

東京都の高校教諭 水越久美子先生は、現在青年海外協力隊としてネパールの学校で活動中です。先生に現地のお話を伺いました。

私は2017年7月からネパールにきています。学校を巡回しながら、高齢者や障がい者に配慮した優しい社会の構築に向けての授業を行い、1校当たり1週間から2週間滞在して楽しみながら学ぶことを重点に活動を続けています。ネパールの教育は教科書主義です。副教材などを使うことはほとんどなく、体育や美術、音楽などの授業はありません。また保健室がないため、ケガや体調不良の場合には職員室で対応するなど、日本とは大きく違う点がいろいろあります。私の活動の目的は、社会的弱者と呼ばれる人たちの地位の向

上を目指すことで、そのためには弱い人のつらさを体験してみないと分からないと感じていました。しかし、教科書だけで教えるネパールの教育では限界があります。日本の学校で高齢者疑似体験教材を活用した経験があり、これならネパールの子どもたちも楽しく学べるのではないかと、サンワさんの協力を得て今回の体験授業が実現しました。おかげで今までにない充実した授業ができたこと現地の先生や子どもたちにたいへん感謝されております。

